

# 令和5年度同行援護従業者養成研修の募集要項

社会福祉法人 茨城県視覚障害者協会

## 1. 受講対象者

同行援護従業者の資格取得を希望される方で、原則として茨城県内にお住まいの方又は勤務先のある方とします。

## 2. 日程・募集定員・受講料

課 程	日 程	募集定員	受 講 料
一般課程＋応用課程	【一般課程】 令和6年 1月19日（金） 1月26日（金） 1月27日（土）  【応用課程】《注》① 令和6年 2月 3日（土） 2月 4日（日）	20名	25,000円  ▼応用課程のみ 10,000円

《注》① 今回の研修は、「一般課程＋応用課程」ですが、募集定員枠に余裕のある場合に限り、「応用課程」のみの受講も認めます。

ただし、「応用課程」のみを受講する場合は、「一般課程」をすでに修了している方に限ります。

② 具体的な日程は、別添1「研修計画表」を参照してください。

③ 受講費用等

- ▼ 受講料については、「一般課程＋応用課程」は25,000円です。「応用課程」のみは10,000円となります。途中欠席等により修了できなかった場合、返金いたしません。
- ▼ 受講料には、テキスト代・アイマスク代・昼食代・実習に係る諸経費を含みます。ただし、「応用課程・場面別応用技能（B）」の買い物の支援技術に関する実習については、物品購入費の自己負担をお願いします。
- ▼ 自宅から会場までの交通費や駐車場等の利用料は各自ご負担願います。
- ▼ また、会場内の駐車スペースは余裕がありませんので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

### 3. 研修会場

- (1) 講義：茨城県立視覚障害者福祉センター（水戸市袴塚1-4-64）
- (2) 実習：水戸駅南口ペDESTリアンデッキ（水戸市宮町1丁目地内）  
JR水戸駅、南北自由通路（水戸市宮町1丁目地内）  
JR勝田駅（ひたちなか市勝田中央1丁目）  
水戸駅ビル・エクセル（水戸市宮町1丁目）  
茨城交通茨大前営業所（水戸市袴塚3丁目）

### 4. 修了者の認定

- (1) 必要とされる全ての日程及び科目を履修された方は、茨城県の同行援護従業者養成研修事業による一般課程及び応用課程（応用課程のみは応用課程）の修了者として認定され、修了証明書が交付されます。
- (2) 全日程・全科目の受講を原則とし、欠席者への補講等はいませんのでご注意ください。

### 5. 研修中の事故等について

受講者の安全を考慮し、傷害保険に加入します。万が一事故等が起こった場合には、加入している保険の範囲内で補償します。

### 6. 申込方法及び申込期間

- (1) 受講申込書（別紙様式）に必要事項を記入のうえメール又は FAX にてお申し込みください。

社会福祉法人 茨城県視覚障害者協会（担当：石橋）  
〒310-0055 茨城県水戸市袴塚 1-4-64  
（茨城県立視覚障害者福祉センター内）  
TEL：029-221-0098  
FAX：029-221-0234  
メール ibacenter@work.nifty.jp

- (2) 申込み期間

令和5年9月15日（金）～令和5年11月30日（木）必着

## 7. 受講決定の通知

- (1) 受講に当たっては、「一般課程＋応用課程」を優先し、募集枠に余裕のある場合に限り、「応用課程」のみの受講を認めることとしますので、ご了承ください。
- (2) 12月中旬までには受講者の決定を行います。その際、受講決定通知、受講費用の納入方法その他注意事項等を送付します。
- (3) なお、事業所等に所属（勤務）されている方については、ご本人宛と事業所宛の決定通知を併せて事業所へ送付しますので、ご了承ください。

## 8. 新型コロナウイルス対策について

研修開催において、感染予防対策を十分に行いながら実施いたしますが、受講者は研修参加に際してはマスクを必ず着用し参加してください。

また、今後感染者の増加に伴い開催の中止もあり得ますのでご了承願います。

## 9. 茨城県視覚障害者協会への交通案内

別添2をご参照ください。

(別添1)

令和5年度 茨城県同行援護従業者養成研修計画書

【一般課程 + 応用課程】

【一般課程】(20時間)

◆1日目：令和6年1月19日(金) [講義：7時間]

科目名・日程	内 容	講師名等	時間数		備 考
			講義	実習	
開講式 8:50～ 9:00	オリエンテーション				
視覚障害者(児)福祉の 制度とサービス 9:00～10:00	視覚障害者(児)福祉の制度 及びサービスの種類、内 容、役割を理解する。	(協会職員) 古川 智行	1		有資格者も 免除なし
同行援護の制度と 従業者の業務 10:10～12:10	同行援護の制度及び業務を 理解する。	(協会理事長) 軍司 有通	2		
12:10～13:00	昼 食				協会での用意
障害・疾病の理解① 13:00～15:00	主に視覚障害及びその原因 疾患を理解し、援助の基本 的な方向性を把握する。	(協会職員) 白石 浩幸	2		有資格者も 免除なし
情報支援と情報提供 15:10～17:10	移動中に必要な情報支援、 情報提供の基礎を習得す る。	(協会職員) 白石 浩幸	2		

◆2日目：令和6年1月26日(金) [講義：5時間 + 実習：2時間]

科目名・日程	内 容	講師名等	時間数		備 考
			講義	実習	
代筆・代読の基礎知識 9:00～11:00	情報支援としての代筆・代 読の方法を習得する。	(協会職員) 白石 浩幸	2		
障害者(児)の心理① 11:10～12:10	視覚障害者(児)の心理理解 及び援助のあり方について 把握する。	筑波技術大学 准教授 宮城 愛美	1		有資格者も 免除なし
12:10～12:50	昼 食				協会での用意
同行援護の基礎知識 12:50～14:50	同行援護の目的と機能を理 解し、基本原則を把握す る。	(協会職員) 白石 浩幸	2		
【実習】 基本技能(A) 15:00～17:00	同行援護の基本的な支援技 術のうち、基本姿勢及び主に 室内での支援技術を、疑似体 験を交えて習得する。	(協会職員) 古川 智行 白石 浩幸		2	協会

◆3日目：令和6年1月27日（土）〔実習：6時間〕

科目名・日程	内 容	講師名等	時間数		備 考
			講義	実習	
【実習】 基本技能(B) 9:00～11:00	同行援護にかかる基本的な支援技術のうち、階段やドアなどについて、疑似体験を交えて習得する。	(協会職員) 古川 智行 白石 浩幸		2	協会
【実習】 応用技能(A) 11:10～12:10	同行援護時の応用的な支援技術として、軽易な段差や車道の横断を含む屋外の歩行などについて、疑似体験を交えて習得する。	(協会職員) 古川 智行 白石 浩幸		1	協会周辺
12:10～12:50	昼 食				協会での用意
【実習】 応用技能(B) 12:50～13:50	同行援護時の応用的な支援技術のうち、自動車の乗降支援について、疑似体験を交えて習得する。	(協会職員) 古川 智行 白石 浩幸		1	協会
14:00～14:30	移 動				
【実習】 応用技能(C) 14:30～16:30	同行援護時の応用的な支援技術について、混雑地等の歩行、及びエレベーター・エスカレーター等の利用を、疑似体験を交えて習得する。	(協会職員) 古川 智行 白石 浩幸		2	水戸駅南口 ペDESTリアンデッキ 周辺
16:30～17:00	移 動				
閉講式 17:00～17:15					

【応用課程】（12時間）

◆1日目：令和6年2月3日（土）〔講義：2時間 + 実習：5時間〕

科目名・日程	内 容	講師名等	時間数		備 考
			講義	実習	
開講式 8:50 ~ 9:00	オリエンテーション				
障害・疾病の理解② 9:00 ~ 10:00	業務において直面する障害・疾病を医学的、実践的視点でより深く理解する。	(協会職員) 白石 浩幸	1		
【実習】 場面別基本技能（A） 10:10 ~ 11:10	トイレ利用時の介助など日常的な外出先での技術を習得する。	(協会職員) 古川 智行 白石 浩幸		1	協会
【実習】 場面別基本技能（B） 11:20 ~ 13:20	日常的な外出先での技術を習得する。	(協会職員) 古川 智行 白石 浩幸		2	協会 ※昼食は協会用意（食事介助実習を兼ねる）
障害者(児)の心理② 13:30 ~ 14:30	視覚障害者(児)の心理に対する理解を深め、適切な対応が出来るように習得する。	筑波技術大学 准教授 宮城 愛美	1		
【実習】 交通機関の利用（A） 14:40 ~ 16:40	交通機関(バス)での移動支援技能について、疑似体験を交えて習得する。	(協会職員) 古川 智行 白石 浩幸		2	バス移動 ※茨城交通(株) 盲学校前 ⇄ 茨大前営業所

◆2日目：令和6年2月4日（日）〔実習：5時間〕

科目名・日程	内 容	講師名等	時間数		備 考
			講義	実習	
【実習】 交通機関の利用(B)① 9:00 ~ 9:30	交通機関(電車)での移動 支援技能を疑似体験によ り習得する。	(協会職員) 古川 智行 白石 浩幸		0.5	テキスト
【実習】 場面別応用技能(A) 9:40 ~ 10:10	乗車目的に応じた外出先 での技術を習得する。	(協会職員) 古川 智行 白石 浩幸		0.5	バス移動 ※茨城交通(株) 盲学校前 ~ 水戸駅北口
【実習】 交通機関の利用(B)② 10:10 ~ 11:40	交通機関(電車)での移 動支援技能を習得する。	(協会職員) 古川 智行 白石 浩幸		1.5	JR 水戸駅 ⇔勝田駅 水戸駅発 10:40 勝田駅発 11:25
	(昼食：各自負担)				(自由行動)
【実習】 場面別応用技能(B) 12:30 ~ 14:30	物品購入など、目的に応 じた外出先での技術を習 得する。	(協会職員) 古川 智行 白石 浩幸		2	水戸駅ビル・エ クセル ※経費は各自負 担
【実習】 場面別応用技能(A) 14:30 ~ 15:00	乗車目的に応じた外出先 での技術を習得する。	(協会職員) 古川 智行 白石 浩幸		0.5	バス移動 ※茨城交通(株) 水戸駅北口~ 盲学校前
閉講式 15:10 ~ 15:30					

## 茨城県視覚障害者協会へのご案内

### ▼ 水戸駅からバスの場合

- JR水戸駅北口7番バス乗り場からバスに乗り（どの行き先でも可）、「盲学校前」バス停で下車します。
- バスの進行方向と逆方向に15mほど戻り、押しボタン式信号の横断歩道（音響設備あり）を横断します。
- 左に向きを変えて（茨大方面に）15mほど進んだ先の右側にある路地へ入り、盲学校方面に進みます。

《注意》盲学校正門が閉まっている場合がありますが、門扉の左端側にある歩行者通用口を開けてお入りください。

### ▼ お車で水戸駅方面から

- 大工町交差点を右折し、道なりに茨城大学方面に進みます。
- 盲学校前信号機の先を右折し、盲学校構内へ進みます。

《注意》盲学校前信号機を見逃さないように。

### ▼ 高速道路（水戸IC）から

- 新原三差路を左折し、国道118号を右折します。
- 次の信号（盲学校前）の手前を（盲学校方面へ）左折し、盲学校構内へ進みます。

《参考》新原三差路の150m手前の信号を左折する行き方もあります。

### ▼ 高速道路（水戸北スマートIC）から

- 国道123号を進行し、国道118号との交差点（三差路）を直進します。
- 2つ目の信号（盲学校前）の手前を（盲学校方面へ）左折し、盲学校構内へ進みます。





別紙様式

茨城県視覚障害者協会  
同行援護従業者養成研修（一般課程＋応用課程）受講申込書

氏名	(フリガナ)	性別	男・女
生年月日	昭和 平成 年 月 日 令和	電話番号 (連絡先)	
自宅住所	〒		
所属	※事業所等に所属（勤務）されている場合にはご記入ください。 なお、 <u>2名以上の申し込みの場合は、優先順位を付けてください。</u>  名称：  所在地：〒  電話番号：		
申込講習	※ 希望する講習に○印をつけてください。  1 「一般課程＋応用課程」 （ 1/19、1/26、1/27、2/3、2/4 ）  2 「応用課程」のみ （ 2/3、2/4 ）  ※ 「応用課程」のみを申し込みされる方は、「一般課程」を修了したことを証明する書類のコピーを添付してください。 なお、当協会の研修修了者にとっては、修了証明書番号を本欄に記入するだけで結構です。  【修了証明書番号 一般課程：第 号】		